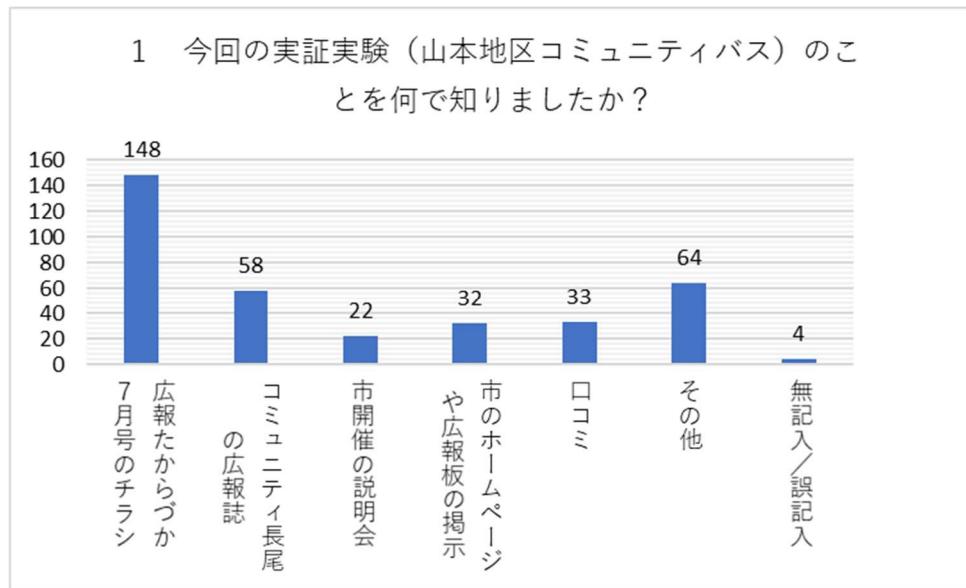


## 山本地区コミュニティバス アンケート集計結果

【設問1】 今回の実証実験（山本地区コミュニティバス）のことを何で知りましたか？

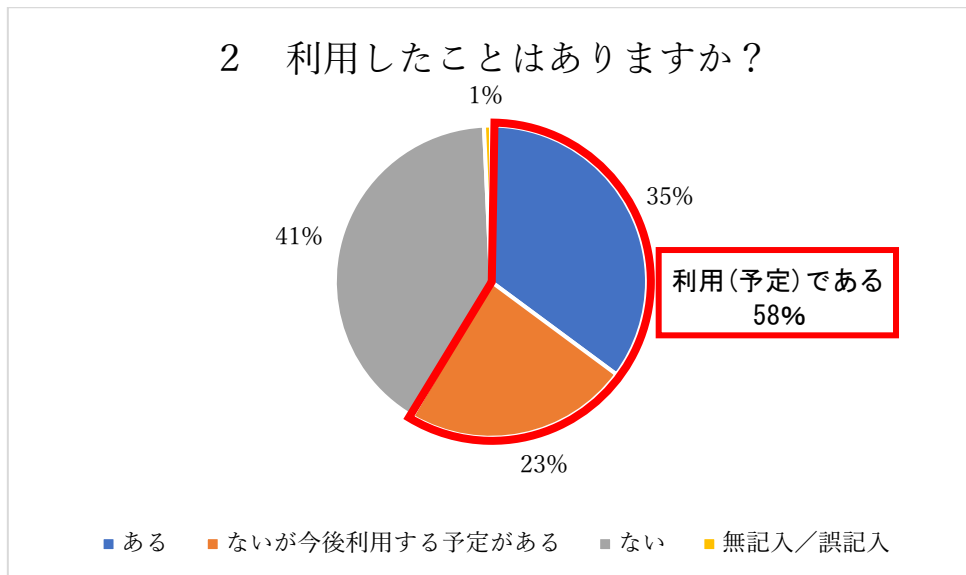
※複数回答



「広報たからづか7月号で併配したチラシ」が最も多く、次いでまち協に協力いただき掲載した「コミュニティ長尾の広報誌」でした。

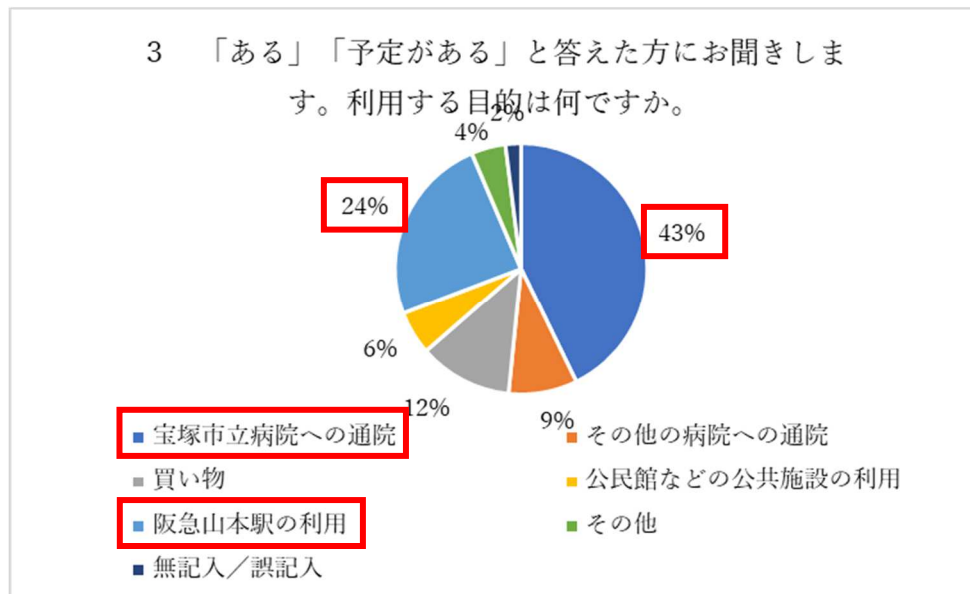
その他の意見としては、自治会の回覧板で知ったとのいう方が多い結果でした。

【設問2】 利用したことがありますか？



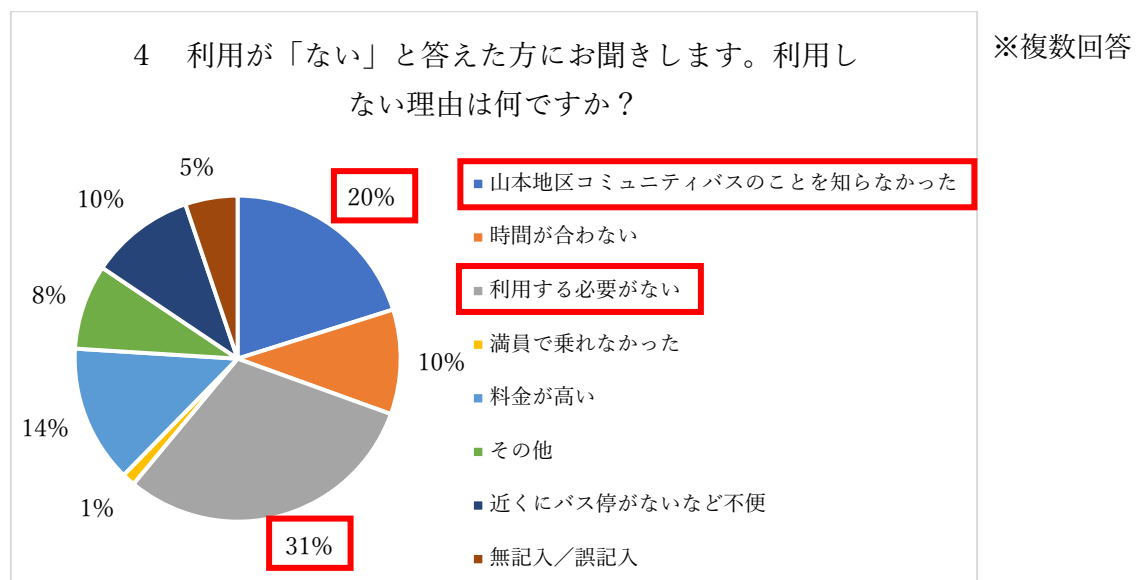
「利用したことがある」が35%、「ないが今後利用する予定がある」が23%と6割近くの方が利用（予定）しているという結果でした。一方で、「利用したことがない」が41%でした。

【設問3】「利用したことがある」、「予定がある」方の利用目的は？



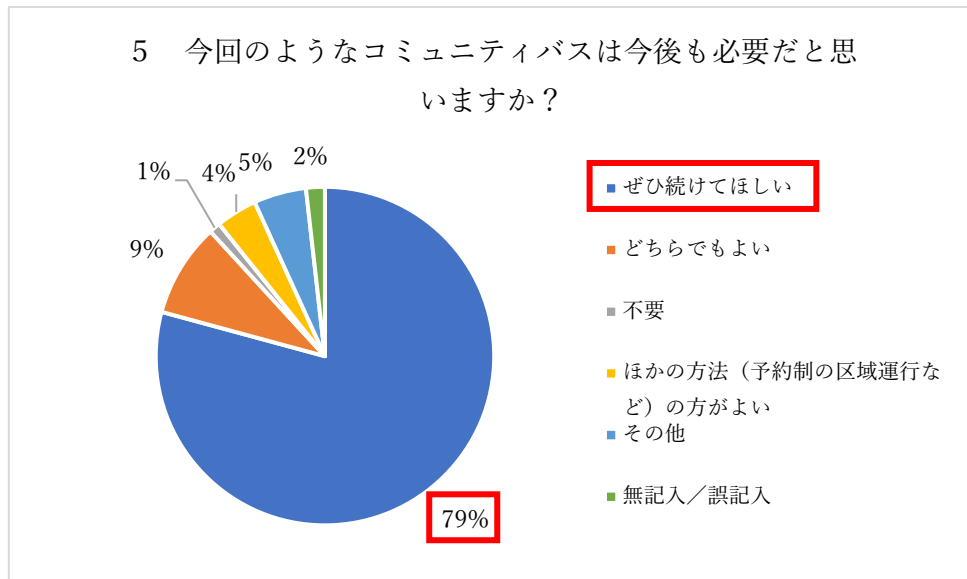
最も多いのが、「宝塚市立病院への通院」が43%、次いで「阪急山本駅の利用」が24%でした。  
「その他の病院への通院」、「買い物」、「公共施設の利用」が各々10%前後でした。

【設問4】「利用したことがない」理由は？



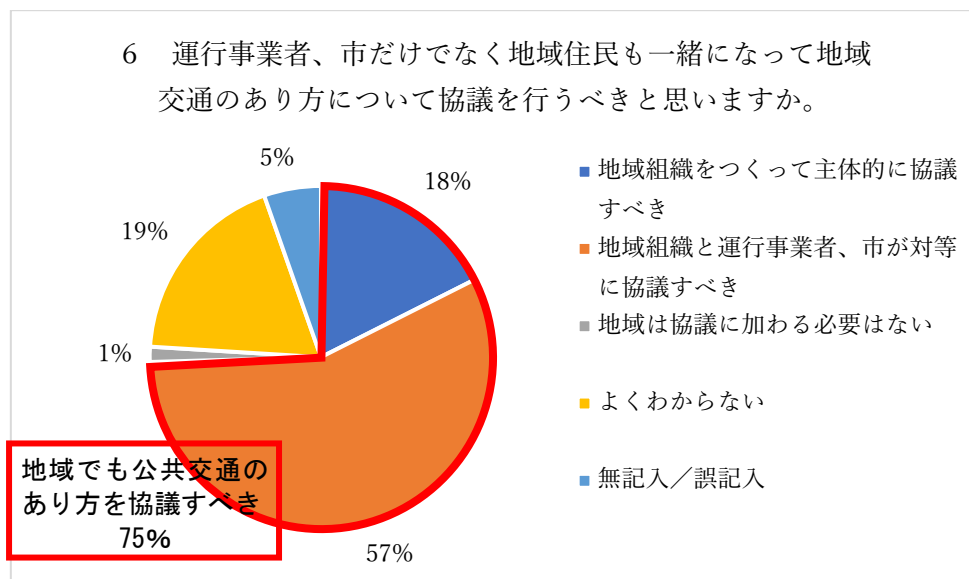
最も多いのが、「利用する必要がある」が31%、次いで、「知らなかった」が20%でした。  
「時間が合わない」、「料金が安い」、「その他」、「近くにバス停がないなど不便」が各々10%前後でした。

【設問5】コミュニティバスは今後も必要か？



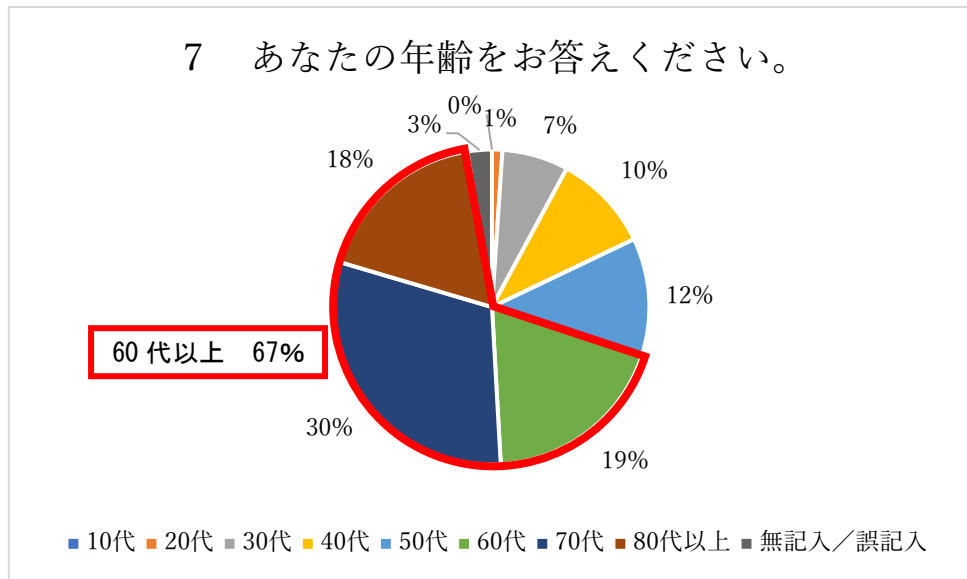
「ぜひ続けてほしい」という回答が8割近い結果でした。

【設問6】運行事業者、市、地域住民と一緒に地域交通のあり方について協議すべきか？



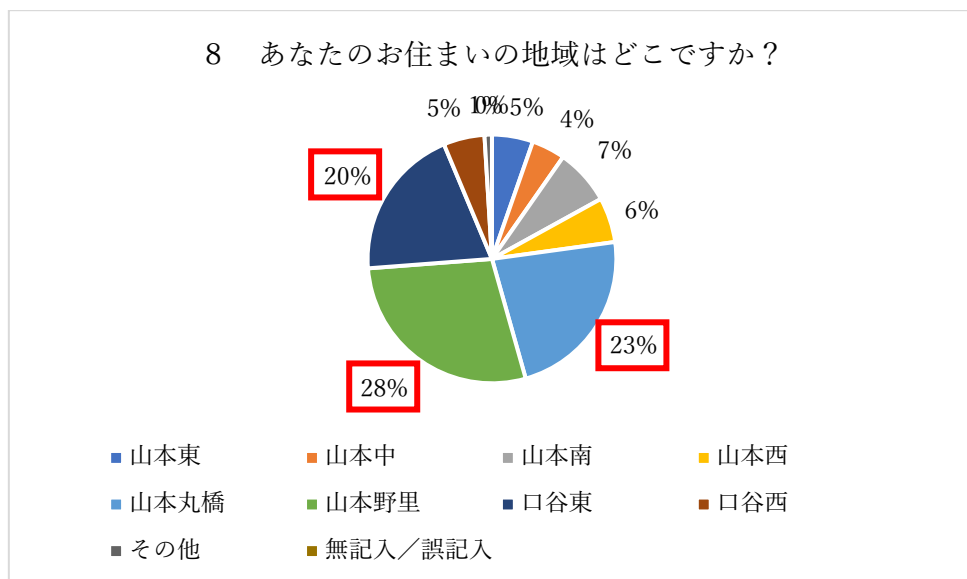
「地域組織と運行事業者、市が対等に協議すべき」が57%、「地域組織をつくって主体的に協議すべき」が18%、合計75%の方が地域組織を創設し、地域でも公共交通のあり方を協議すべきと感じています。

【設問7】 あなたの年齢は？



「60代」が19%、「70代」が30%、「80代」が18%で60代以上が67%でした。

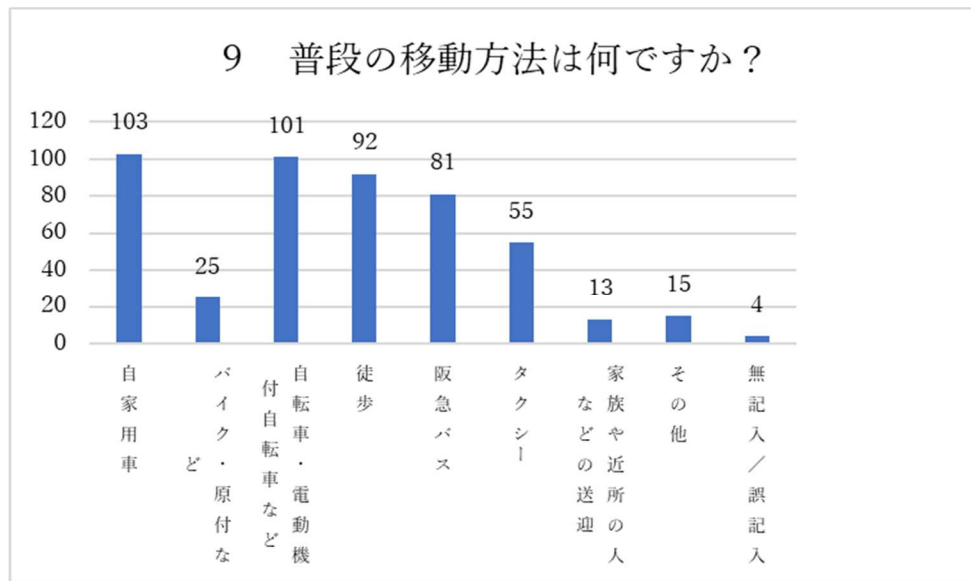
【設問8】 お住いの地域は？



今回のコミュニティバスのルート沿線の「山本丸橋」が23%、「山本野里」が28%、「口谷東」が20%と多い結果でした。

その他の意見は、山本台、山手台、中筋、平井エリアからの回答でした。また、市外の人からの回答もありました。

【設問9】 普段の移動方法は何ですか？



※複数回答

「自家用車」、「自転車等」を利用している方が多い結果でしたが、今後高齢化による免許返納や体力的な面から交通手段として使えなくなる可能性が高いと考えます。

■自由記載の内容

1 運行に関して

- ・朝・夕の運行、遅延の改善を含めたダイヤ改正及び増便してほしい。
- ・JR 中山寺方面、市役所、野里 1 丁目にも運行してほしい。（山手台や南ひばりが丘の意見も）
- ・バス停をより目立つように。
- ・9 人乗りだと乗れないかもしれないと不安になり予定に組み込めない。

2 料金に関すること

- ・高い：バスより高い。「100 円程度」「無料サービスすべき」という意見あり。
- ・適正（or 安い）：タクシーより安くて便利。200－300 円の負担は必要。
- ・タクシー助成券をバス支援に回してほしい。
- ・電子決済の導入（イコカなど）

3 広報

- ・広報、周知不足である。もっと広報に力を入れてほしい。

4 その他

- ・オンデマンド・予約型の運行も検討してほしい（他市事例などももっと研究を）
- ・阪急バスの減便に関する意見。